

相談の方法

医療福祉相談室のソーシャルワーカーがお伺いします。直接相談室へお越しいただくか、お電話でのご予約をおすすめします。



【開室時間】

(月) ~ (土) 午前8:30~午後5:00

【休日】

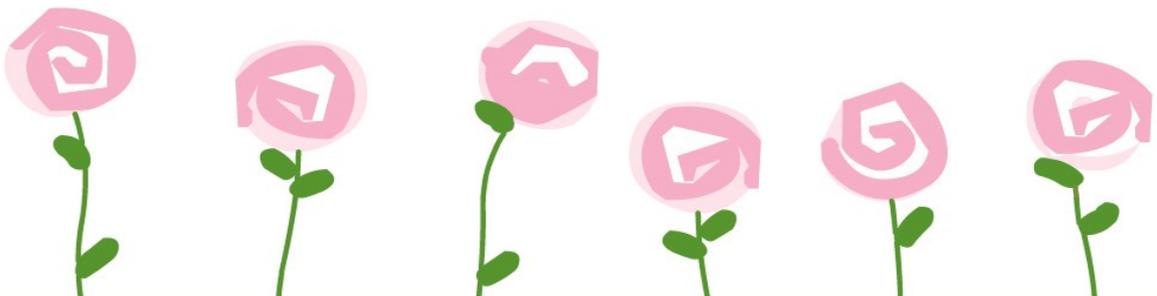
(日) ・ 祝日 ・ 年末年始 (12/30~1/3) ・ 5/1 ・ 8/15

* 開室時間以外のご相談は、千秋病院1階受付の

「総合相談窓口」にてうけたまわります。(24時間対応)

【電話番号】 **0586-77-0210** (相談室直通)

0586-77-0012 (千秋病院)



病気になったらこんな心配

も・・・ソーシャルワーカーが
相談にのっています。

紹介・連携

病院の中で相談に乗りきれない事柄については適切な機関や施設と連絡を取合い、紹介します。

通訳的役割

病院のスタッフとのやりとりが難しいと感じたら、通訳的な役割を果たします。

患者さま・ご家族様のお気持ちや立場の理解と共有

みなさまがどのような気持ちで、どのような状況に置かれているかを病院のスタッフに伝え、チームでみなさんをサポートします

入院生活の心配

医療費、生活費の心配

病院のスタッフとの人間関係

介護の心配

退院後の生活の心配

共倒れの心配

誰に相談していいかわからないこと

何か使える制度があるのかしら？

精神的な落込み

家族の精神面や生活面の心配

情報提供によるサポート

さまざまな制度・しくみがどうなっているか、情報を集めお伝えします。情報が手に入ると、どうしていくといいかが見えてくる可能性があります。

権利擁護的役割

みなさまの基本的な人権を尊重するために動きます。

ゆっくりと話を伺います

(面接)

話合う中から解決の糸口が見つかることがあります。あなたの「こうしたい」「こうありたい」をお話ください。

退院時の

さまざまな援助を行います

退院時は、気持ちの準備・サービスの準備など、さまざまな準備を必要とします。ソーシャルワーカーは、退院援助として、状況に応じた退院の選択肢の紹介・退院後のサービスの紹介など、さまざまな相談をお受けしています。